



「秋の日はつるべ落とし」と言われますが、特に最近は日足が短くなったことを実感しています。

始めに、台風 21 号や北海道地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げると共に、復興にご尽力されている方々には、安全に留意されご活躍される事をお祈り申し上げます。

9 月 1 日は「防災の日」でしたが、この地域でも、南海トラフ地震の発生がささやかれています。皆様方には災害時に、まずは自身の身の安全を確保できるよう、しっかりとした対策を講じて頂きたいと思っております。

9 月定例会
一般質問

●「第 2 次総合計画」における土地利用方針について

本市の「第 2 次総合計画」における土地利用方針では、＜拠点都市機能誘導＞＜産業・居住＞＜快適居住＞＜都市緑地・農地＞＜憩いの水辺保全・活用＞の各ゾーンを設定し、本市の将来に向けての発展すべき方向を定めています。

地域全体の活力向上のためには、「名鉄高架事業における南側との一体化整備」、「JR 清洲駅周辺整備における稲沢市との連携」、「JR 清洲駅の都市機能誘導区域化」、「農業振興地整備計画書及び都市計画の見直し」など、将来にむけて様々な課題が挙げられます。そこで、本市の第 2 次総合計画(後期基本計画)の考え方について質問しました。

大塚 第 2 次総合計画の考え方について

市職員 平成32年度を始期とする後期基本計画の策定では、以下の点に留意して検討し、関係部署との連携・調整を図り、よりポテンシャルの高い活力あるまちづくりに努めます。

- ・総合計画の進捗状況
- ・社会情勢の変化等
- ・地方創生の推進

まちづくりの根幹となる、第 2 次総合計画(後期基本計画)策定に向け、関係各課の多種多様な意見をボトムアップし、反映させる事が、将来の発展すべきベクトルとなります。

各課の意見をまとめ、総合計画と都市計画マスタープランとの整合を図ることが重要です。



●小中学校の早期エアコン設置について

本市の小中学校のエアコン設置については、来年度 9 月工事完了予定となっています。しかし 9 月工事完了では、猛暑時期を過ぎており、来年度に効果を発揮することができません。そこで、6 月末までの工事完了が必要だと考え、小中学校の早期エアコン設置について質問しました。

補助金(学校施設環境改善交付金)の申請では、第一回目に交付申請の手続きをし、工事に着手すると共に 12 月定例会に補正予算を提出し、早期設置を実現するよう要望しました。

また、体育館のエアコン設置についても、様々な課題がありますが、災害時の避難所機能や学校の部活動、スポーツレクリエーションなどで活用される施設としてエアコンの設置が必要だと考え設置を検討するよう要望しました。



大塚 小中学校の早期エアコン設置に対する考え方について

市職員 教育委員会としても、熱中症による事故を起こさないために、児童・生徒の健康管理や、学校における快適な教育環境の整備、について早急に対応する必要があると考え、今後、整備資金の確保や工事施工方法の調整等を、関係機関と協議しエアコンの早期設置を検討していきます。

福祉常任
委員会

●大企業向けの財政支援について

現在の本市の制度では、中小企業向けの財政支援のみで、大企業に対する支援制度はありません。その中で、大企業である明電舎における、E V (電気自動車) 用モーター・インバーターの量産設備を増強する設備投資への財政支援を検討している意義や目的について質問しました。

大塚 明電舎に対する財政支援を検討している意義や目的について

市職員 明電舎の財政支援については、雇用拡大や税収増加につながると考えられます。また、県もこの分野の産業を応援していることや、本市も世界的市場のある電気自動車の生産の一躍を担う明電舎名古屋事業所の更なる設備投資の実施、あるいは電気自動車に欠かせない部品生産の一大拠点になる、との期待もあります。加えて、県の支援制度が市の支援制度と連動しており、市が支援ができない場合、県の支援制度も受けることができません。

これらの点から、大企業である明電舎への財政支援を検討していきます。

●尾張西枇杷島まっりの協賛金について

尾張西枇杷島まつり事業費補助金について、運営費が年々増加していますが、今後まつりを同じように維持していくには、更に協賛金を集めることも必要です。そこで、協賛金集めについて質問しました。

大塚 尾張西枇杷島まっりの協賛金について

市職員 大塚議員の言われるとおり、協賛金を更に集めることも一つの方法と捉えています。
最近の現状としては、協賛金は頭打ちの状況といえます。このため、今後協賛金の輪を更に広げていくことが必要となりますが、花火を見られる方は、清須市民以上に名古屋市民の方が圧倒的に多い状況です。このため、名古屋市の方にも目を向けて協賛金が集められるよう取り組んでいかなければならないと感じています。



●待機児童の解消について

国は、待機児童解消に取り組む自治体に「子育て安心プラン」の6つの支援パッケージを進めています。①保育の受け皿拡大、②保育人材の確保、③保護者への寄り添う支援の普及促進、④保育の質の確保、⑤持続可能な保育制度の確立、⑥保育と連携した働き方改革
本市も、待機児童ゼロを目指し、国の支援施策を取入れていかなければなりません。



●地域活動に参加してきました！（皆様の声を大切にします）



7月11日清須市青少年健全育成大会



7月22日西市場 4・5 盆踊り



7月27日伊勢町盆踊り



7月29日西市場 1・2・3 盆踊り



8月4日清須市納涼盆踊り



8月15日清須市平和記念式典



8月25日西市場 1・2・3 氏子・子供会田植え



8月26日西市場 1・2・3 自主防災訓練



9月8日グランドゴルフ大会



9月14日新世代清掃活動



9月15日清須市敬老会



9月26日清洲中学校運動会



10月3日清洲小学校運動会

大塚よしゆき
清須をよくする会
(後援会)

〒452-0941 愛知県清須市西市場一丁目 9-6
TEL・FAX : 052-400-7937 CellPhone : 090-2575-8456
MAIL : otsuka.yoshiyuki0712@gmail.com